

# 令和4年第4回山元町議会定例会 一般質問通告一覧

令和4年12月5日（月）・6日（火）・7日（水）午前10時 開会

質問日	No.	通告者	件名	答弁者
12月5日 (月)	1	渡邊千恵美	1 交通の利便性確保について	町長 教育長
	2	品堀 栄洋	1 消防団の将来を見据えた施策の展開について 2 町道等の安全対策について	町長 教育長
	3	高橋 建夫	1 小学校再編について	町長 教育長
	4	菊地 康彦	1 農業の振興策について 2 町の課題解決について	町長
12月6日 (火)	5	伊藤 貞悦	1 中学校の運営について 2 小学校の再編について 3 組織の見直しについて	町長 教育長
	6	高橋真理子	1 町民協働の町づくりについて 2 みのりプロジェクト推進事業について	町長 教育長
	7	竹内 和彦	1 人口減少対策（移住・定住）について 2 ごみの削減について 3 坂元地区の排水対策について	町長
	8	大和 晴美	1 帯状疱疹の予防ワクチン接種について 2 ファミリーサポートセンター事業について	町長

質問日	No.	通告者	件名	答弁者
12月7日 (水)	9	岩佐 秀一	1 公共遊休地の利活用について 2 大規模区画整備事業における非農地等の活用について 3 農振地域の見直しについて	町長
	10	岩佐 孝子	1 安全・安心なまちづくりについて 2 活気あふれる地域づくりについて	町長
	11	遠藤 龍之	1 山元町産業振興基本計画の取り組みについて 2 国民健康保険事業の取り組みについて 3 保育事業の取り組みについて	町長
	12	岩佐 哲也	1 10月26日の我が町職員に対する公務中の暴行事件に関する町の対応について	町長 教育長

(12人 25件)

通告番号	1	5番 渡邊 千恵美 議員
------	---	--------------

質 問 内 容	答 弁 者
<p>1 交通の利便性確保について          持続可能、かつ、住みやすさに欠かせないのは、交通の利便性です。また、移住定住促進対策にも非常に有効な手段の一つだと考えます。          これまで、多くの方々から、交通の利便性確保に関する声をいただいていることから、次の5点に関して、町長の考えを伺います。</p> <p>(1) タクシーや介護タクシー等を利用し通院されるの方々に対する交通費補助に取り組む考えはないか。</p> <p>(2) 山下駅前駐車場を利用する方が、急なJRの運休などに対しても対応ができるよう最初の30分間は駐車料金を無料にする考えはないか。</p> <p>(3) 町外のパークゴルフ場に行く際に、町民バスの運行や、交通費補助に取り組む考えはないか。</p> <p>(4) 産前産後のママサポートタクシーなどの支援を行う考えはないか。</p> <p>(5) 高校や大学、及び専門学校の通学費用に関する補助事業に取り組む考えはないか。</p>	<p>町 長          教育長</p>

通告番号	2	2番 品堀 栄洋 議員
------	---	-------------

質 問 内 容	答 弁 者
<p>1 消防団の将来を見据えた施策の展開について</p> <p>消防団の皆様方には、本業を持ちながら「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、日々、消防活動にご尽力頂いておりますが、近年、全国的な傾向として団員の高齢化や減少が課題となっております。</p> <p>また、団員の方々からは「時代に即した消防団の在り方について考えてほしい」というご相談を頂くこともあることから、消防団が地域から身近な存在であることを理解され、誇りをもって活動できるよう以下の点について伺います。</p> <p>(1) 消防団員の高齢化、及び団員不足(欠員)について、現状と課題をどのように認識し、今後、具体的な施策を講じていく考えであるか。</p> <p>(2) 形式的な訓練やセレモニー的な大会よりも、より実践的な訓練を充実させるべく、技術の向上や育成に取り組む考えはないか。</p>	町 長
<p>2 町道等の安全対策について</p> <p>(1) 避難路を補完する町道頭無西牛橋線を夜間でも安心して歩行できるよう、より多くの道路照明灯や防犯灯を設置する考えはないか。</p> <p>(2) 小中学校の通学路は、各学校単位において、児童生徒の利用実情に沿った通学路となっているのか。</p> <p>また、特に日照時間が短くなる冬季間の安全対策として、通学路には、より多くの道路照明灯や防犯灯を設置する考えはないか。</p>	町 長 教育長

通告番号	3	12番 高橋 建夫 議員
------	---	--------------

質 問 内 容	答 弁 者
<p>1 小学校再編について</p> <p>6月議会定例会の一般質問で、町長は「子供達を第一に考えた「平成30年山元町小学校再編報告書」であるため、白紙にする訳でなく、まちづくりと連動すると考え、住民と意見交換し進めたい。」と話された。教育長からは「平成30年12月に決定した方針」で進めるのに変わりなく、まちづくりの部分で町長と進め方を共通理解し検討する。」と話されている。</p> <p>その経緯を踏まえ、町及び教育委員会主催により、11月12日と13日に開催された「小学校再編に関する町長との懇談会」での懇談内容を踏まえ、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 懇談会での参加者が、特に、ご年配の方が多く保護者の参加者が少なかったことについて、どう認識されているか。</p> <p>(2) 町長が小学校再編とまちづくりが連動するといわれる「学校は地域のよりどころ」とは、現実的にどう捉えているのか具体的な考えを伺う。</p> <p>(3) 令和3年10月25日総合教育会議で「令和4年度から方針に沿って検討すべき」、令和4年5月6日総合教育会議（橋元町長意向）で「関連業務を一旦保留し、もう少し時間をかけて」とあるが、令和4年度の時期の大切さと小学校再編までのスケジュール感をどう認識されているか。</p> <p>(4) 住民から、教育の資質向上による移住・定住の拡大の意見が出されているが、小学校再編までの間、各小学校の交流を積極的に行い、近い将来、小中一貫校を目指した心身逞しい教育を目指す考えはないか。</p> <p>(5) これから小学校再編までの間、教育長、町長のやるべきことや責務をあらためて伺う。</p> <p>(6) 最終的に、閉校せざるを得ない結果となった場合における小学校については、旧・元坂元中学校の二の舞にならぬように有効活用を今から真剣に検討する考えはないか。</p> <p>(7) 小学校再編の最終的な進め方や諮問は、「総合教育会議」で結論を出すべきではないか。</p>	<p>町 長 教育長</p>

通告番号	4	11番 菊地 康彦 議員
------	---	--------------

質 問 内 容	答 弁 者
<p>1 農業の振興策について</p> <p>我が町の基幹産業の一つの「農業」は、町政に大きな役割をもっている。しかし、近年「新型コロナウイルス感染症」による米価の暴落や、ロシア・ウクライナでの紛争による「燃料の高騰」、「肥料・飼料等の高騰」が農家経営を苦しめており、後継者の継承困難や、廃業の危機をむかえている。</p> <p>これまで、国の支援等は示されているが、町として、これまでにない新たなソフト面の施策や、ハード面の対策が必要不可欠と考える。</p> <p>このことから以下の質問を行う。</p> <p>(1) 継承農家への支援策はどの様に進んでいるのか。</p> <p>(2) 中山間農地の用排水路等の整備検討は進んでいるのか。</p> <p>(3) 遊休農地の活用の検討は進んでいるのか。</p> <p>(4) 大型特殊免許取得の支援を検討する考えはないか。</p>	町 長
<p>2 町の課題解決について</p> <p>新しい町ができ、旧市街地と新市街地に、それぞれの問題点が見えてきている。旧市街地には「空き地・空き家」が点在し、雑草等による弊害が顕著に表れている。</p> <p>他方、我が町では2つの駅が新築移転復旧し、利用者の足として、日々、活用されているが、高齢者や、障がい者の利用にふさわしくない部分もある。</p> <p>また、新・旧市街地に共通した問題点としては、町有地の管理に問題点も出てきている。</p> <p>このことから以下の質問を行う。</p> <p>(1) 空き地・空き家について、具体的な施策は検討されているのか。</p> <p>(2) JR坂元・山下駅の風雨対策として、ホームに「待合所」の設置要望を出す考えはないか。</p> <p>(3) 町有地の（被災宅地・町道等）の適正管理について、現状と課題をどのよ うに認識し、今後、具体的な施策を講じていく考えであるか。</p>	町 長

通告番号	5	1番 伊藤 貞悦 議員
------	---	-------------

質問内容	答弁者
<p>1 中学校の運営について 山元中学校として開校し、1年7ヶ月が経過したが以下のことについて伺う。</p> <p>(1) 中学校は再編構想等、事前の計画通りに進んでいるのか。 ア 成果を含めて検証は実施されているのか。 イ 予想以上のプラスの項目や修正点はないのか。</p> <p>(2) 中学校に導入されるコミュニティスクールについて伺う。 どのように町や教育委員会がかかわり、学校と地域との連携を構築していくのか。</p> <p>(3) 部活動の「地域移行」について伺う。 ア 学校現場との協議は始めたのか。 イ 具体的な構想や計画は進んでいるのか。 ウ 保護者の負担増加や部活動離れが懸念されるが、対応策は検討されているのか。 エ 各種関係団体や人材の育成について対応策は検討されているのか。</p>	町長 教育長
<p>2 小学校の再編について 先日、「町民との懇談会」を実施したが、小学校再編に向けての今後の方針や計画について町民の意思に大きな差異があると考え、具体的な今後の対応について伺う。</p> <p>(1) 今後、教育方針として対応していくのか、町づくりとして対応していくのか、あるいは、どちらにウエイトを置いて対応していくのか。</p> <p>(2) 子供たちに、これ以上、不安を与えないためにも、方針や計画をいつまでに示し、計画の最終到達時期をいつ頃と考えているのか伺う。</p>	町長 教育長
<p>3 組織の見直しについて</p> <p>(1) 直面している諸課題の解決は、組織の見直しだけで十分対応できるのか。</p> <p>(2) 仕事量と職員数のバランスは大丈夫か。</p> <p>(3) 指定管理者制度や外部業務委託が増加しているが、町民へのサービス低下はないか。</p>	町長

通告番号	6	6番 高橋 眞理子 議員
------	---	--------------

質 問 内 容	答 弁 者
<p>1 町民協働の町づくりについて</p> <p>(1) 「深山山麓少年の森」の令和6年度リニューアル完成予定に合わせ、指定管理者制度を導入し、地元地区に任せてはどうか。</p> <p>(2) グリーンツーリズムの一環として、活気ある地域づくりを目指す住民組織を支援する考えはないか。</p> <p>(3) 東日本大震災後から町内でソバ栽培が広がり今では県内有数の産地となった。空き家を蕎麦屋やカフェ等を併設した店舗等に改修するなどして特産品を活用した事業運営等を希望する団体等への支援策を講ずる考えはないか。</p>	<p>町 長 教育長</p>
<p>2 みのりプロジェクト推進事業について</p> <p>(1) 令和4年度よりコミュニティスクールが全小学校で実施されている。前年度、コミュニティスクールが山下小学校で先行実施されたが、具体的な成果と課題について伺う。</p>	<p>町 長 教育長</p>



通告番号	7	7番 竹内 和彦 議員
------	---	-------------

質 問 内 容	答 弁 者
<p>1 人口減少対策（移住・定住）について</p> <p>(1) 移住・定住を推進するには、既存の補助金だけでなく、子育て環境も含め、宅地分譲など総合的に対応する考えはないか。</p> <p>(2) 人口減少と高齢化が進む我が町において、もっと積極的に、地域おこし協力隊の活用に取り組む考えはないか。</p>	町 長
<p>2 ごみの削減について</p> <p>(1) 家庭から排出されるごみの量が、年々、増えている。 これらのごみの削減に向けて、現状と課題をどのように認識し、今後、具体的な施策を講じていく考えであるか。</p>	町 長
<p>3 坂元地区の排水対策について</p> <p>(1) 谷地川の排水対策はいまだ未解決と考えている。 次年度以降には抜本的な解決策を策定とのことであるが、現段階での排水ポンプ車の応急的な設置のみで、大雨洪水による災害に手遅れにならないよう、来年度中にでも、他の対応策についての予算化が必要と考えるが、早急に取り組む考えはないか。</p>	町 長

通告番号	8	4番 大和 晴美 議員
------	---	-------------

質 問 内 容	答 弁 者
<p>1 帯状疱疹の予防ワクチン接種について</p> <p>(1) 帯状疱疹ワクチンの効果をどのように考えるか。</p> <p>(2) 帯状疱疹ワクチンの周知と接種の推進はなされているか。</p> <p>(3) 帯状疱疹ワクチン接種費用の助成をする考えはないか。</p>	町 長
<p>2 ファミリーサポートセンター事業について</p> <p>(1) 利用数や活動内容をどのように捉えているか。</p> <p>(2) 利用料金の一部補助やクーポン配布などをする考えはないか。</p>	町 長

通告番号	9	3番 岩佐 秀一 議員
------	---	-------------

質 問 内 容	答 弁 者
<p>1 公共遊休地の利活用について 山元町国土利用、土地利用基本方針において、「今後の人口減少・少子高齢化を踏まえ、災害に強く、移住・定住を促すと共に、町土資源を有効に利用する。」としているが、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 町有地において、移住・定住用地として利用可能と想定される場所は何か所ぐらいあるのか。また、現時点で想定できる具体的な移住・定住用地計画案などは示せるのか。</p> <p>(2) 人口減少が著しい坂元地区の改善策として、元坂元中学校跡地を移住・定住用地として積極的に活用する考えはないか。</p>	町 長
<p>2 大規模区画整備事業における非農地等の活用について 沿岸部の被災農地については、大規模区画整備も進み順調に営農活動が進んでいるが、他方、点在している非農地の活用について伺う。</p> <p>(1) 換地後の固定資産税を一定期間減免する考えはないか。</p> <p>(2) 「夢いちごの郷」近くにある、通称二番作道付近の非農地3.2haの開発を促す考えはないか。</p>	町 長
<p>3 農振地域の見直しについて</p> <p>(1) 大規模区画整備事業の換地後における農振地域の見直しは、いつから行うのか。</p> <p>(2) 山元南インターチェンジ周辺の農振地域の見直しを実施し、開発を促す考えはないか。</p>	町 長

通告番号	10	9番 岩佐 孝子 議員
------	----	-------------

質 問 内 容	答 弁 者
<p>1 安全・安心なまちづくりについて</p> <p>近年、地震、大雨、土砂災害などの自然災害が増大している。今年5月には県から新たな津波浸水想定が公表され、町では防災訓練を実施しました。</p> <p>今後、いつどこで発生するかわからない災害から命を守り、被害を最小限度とする対策が必要であることから、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 10月23日実施した総合防災訓練については、どのように評価し、検証したのか。</p> <p>(2) 職員の防災訓練の実施についての評価、検証は。</p> <p>(3) 地域防災指導員の養成、活用については。</p> <p>(4) 今後の方針・対策について伺う。</p>	町 長
<p>2 活気あふれる地域づくりについて</p> <p>移住定住事業で定住者が増加し、震災遺構中浜小学校や農水産物直売所には多くの方々が来場し交流人口が増大しています。</p> <p>更なる定住者の増加や交流人口の拡大を図るためにも、震災直後から多くのボランティアやインターン生として関わりを持っている方々の受入れをし、地域住民と協働したまちづくりを展開してはどうか。</p> <p>(1) 地域ブランド、地場製品の開発・販売・PR等の支援や農林水産業へ従事、及び地域住民との協働や支援等を行う「地域おこし協力隊」を導入する考えは。</p> <p>(2) 各行政区での「懇談会」と併せ、事業推進していくため役場職員と地域住民とのプロジェクトチームを設置する考えはないか。</p>	町 長

通告番号	11	8番 遠藤 龍之 議員
------	----	-------------

質 問 内 容	答 弁 者
<p>1 山元町産業振興基本計画の取り組みについて</p> <p>(1) 計画ができた経緯は。</p> <p>(2) 平成30年度までの計画となっていたが、進捗管理はしていたか。</p> <p>(3) 成果の分析、検証はしているか。</p> <p>(4) 交流産業における中核的機能整備の取り組みは。</p> <p>(5) 「第6次山元町総合計画」にはどうかされているか。</p> <p>(6) 今後の山元町の「産業振興基本計画」をどう考えているか。</p>	町 長
<p>2 国民健康保険事業の取り組みについて</p> <p>(1) 負担軽減対策等、保健事業の取り組みの現状は。</p> <p>(2) 国民健康保険被保険者証、高齢受給者証の一体化を。</p> <p>(3) 国民健康保険被保険者証のマイナンバーカード化をどう考えるか。また、それに伴う自治体の負担は。</p> <p>(4) 税率改正の取り組みの現状は。</p>	町 長
<p>3 保育事業の取り組みについて</p> <p>(1) 取り組みの現状をどうみているのか。</p> <p>(2) 現状の取り組みに対し、保育士の配置等体制に問題はないか。</p> <p>(3) 安全対策は十分か。</p> <p>(4) この間の保育士公募の取り組みの状況は。</p> <p>(5) 政府の補助金事業の対応は。</p> <p>(6) このまま1か所でいいのか、坂元地区での建設は。</p>	町 長

通告番号	12	13番 岩佐 哲也 議員
------	----	--------------

質 問 内 容	答 弁 者
<p>1 10月26日の我が町職員に対する公務中の暴行事件に関する町の対応について</p> <p>(1) 事件の経緯（事実関係）について、詳細状況を伺う。</p> <p>(2) 今回の事件についての町の対応（経緯を含めて詳細）について伺う。</p> <p>(3) 町として職務を委嘱していることについて伺う。</p> <p>(4) 今後、町職員や議員等が安心して職務に打ち込める環境が確保されるかについて伺う。</p>	町 長 教育長